

インストール・バージョンアップ

BLUETREND XA

FCアカウントの「インストール・バージョンアップ」サービスを利用して、プログラムをバージョンアップする手順を解説します。

1. ライセンスの更新は、お済みですか？

バージョンアップを行う場合は、ライセンスを更新しないとプログラムを使用することができません。

まだ更新していない場合は、先にライセンスの更新をおこなってください。

2. プログラムをダウンロードしてインストールします

プログラムをダウンロードしてインストールする方法には、次の2種類がございます。
お客様のご利用環境に適したインストール方法を選択してインストールしてください。

▼ 【スタンドアロン運用限定】インターネットから直接インストール

BLUETREND XA がインストールされているコンピューターで、更新プログラムをダウンロードして、直接インストールします。インストール開始までの時間が少なく、簡単な操作でバージョンアップする事ができます。

※ スタンドアロン で使用している場合のみ、こちらからインストール可能です。

▼ 【サーバー運用はこちら】全体ファイルを保存

一旦コンピューターのハードディスクに、インストールに必要なファイルを、全てダウンロードして保存します。

保存したファイルを別のメディア (DVDやUSBメモリなど) に複製することで、複数のコンピューターへのインストールに使用することができます。

※ サーバークライアント(共同編集あり) または サーバークライアント(共同編集なし) で使用している場合は、必ずこちらからインストールしてください。

※ スタンドアロン で使用している場合も、インストール可能です。

バージョンアップの手順については、次ページからをご覧ください。

※動作環境については、巻末(7ページ)をご覧ください。

その他のツール類についても、必要に応じてダウンロードしてご利用ください。

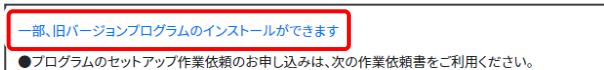
- ▼ BLUETREND XA コンバーター
- ▼ TeamGEO2ビューアー (「TeamGEO2ビューアー」オプションを購入されたお客様のみ)
- ▼ 各種ツール[テンプレート・フォーマットなど]
- ▼ 最新版BEST FAQ

1 インターネットから直接インストール

BLUETREND XA のプログラムをダウンロードして、インストールします。(スタンドアロンのみ)

※ サーバークライアント(共同編集あり)またはサーバークライアント(共同編集なし)で使用している場合は、5ページの「補足1:全体ファイルを保存してインストールについて」の手順でインストールしてください。

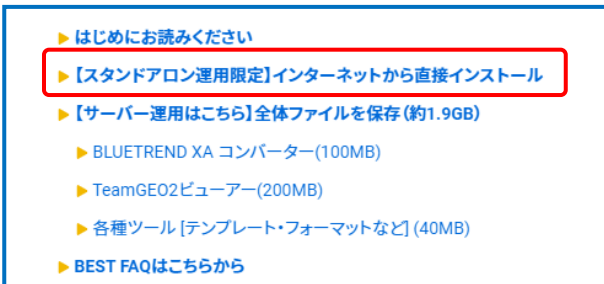
1. 「インストール・バージョンアップ」のページにある [一部、旧バージョンプログラムのインストールができます] をクリックします。



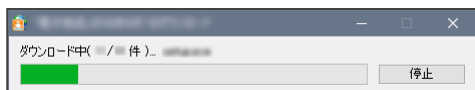
「旧バージョンプログラム」のページにある BLUETREND XAの「インストール」ボタンをクリックします。



メニューが表示されますので、「【スタンドアロン運用限定】インターネットから直接インストール」をクリックします。



2. ダウンロードが開始されます。

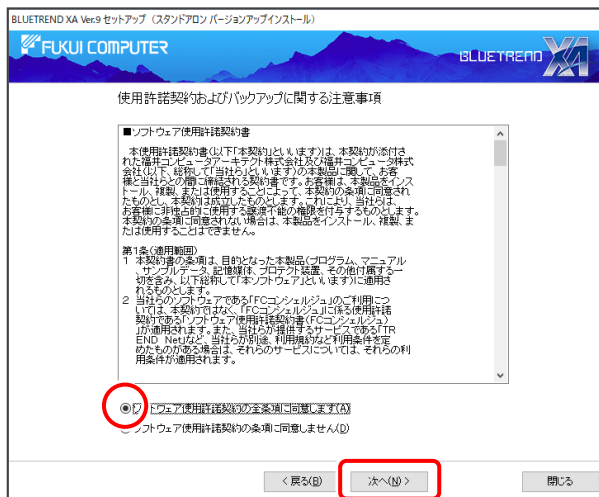


3. ダウンロードが完了すると、セットアップ画面が表示されます。

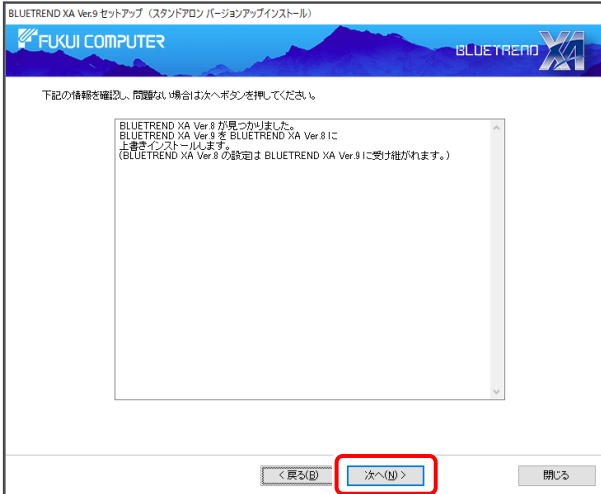
表示される画面に従って、インストールを進めます。



[ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



(次ページへ続く)



コンピューターの時計、使用するプロテクトを確認します。必要があれば、変更してください。

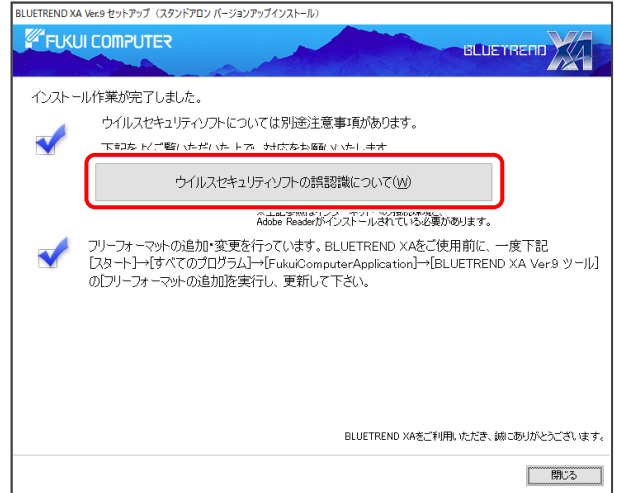
※時計がずれていると、ライセンスの認証が正常に行えません。



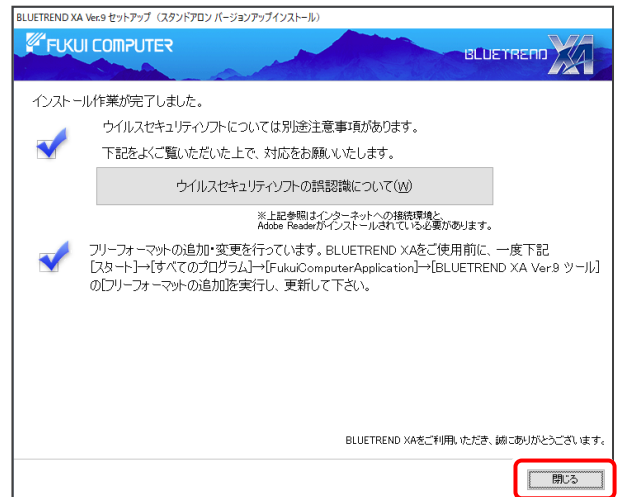
[セットアップ開始]を押すと、プログラムのダウンロードとインストールが開始されます。



インストールが終わったら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認してください。



確認を終えたら、[閉じる]を押します。



再起動のメッセージが表示された場合は、再起動後、処理を続けてください。

続いて次ページ「フリーフォーマットを追加します」に進みます。

2 フリーフォーマットを追加します

プログラムのバージョンアップ時には、計算書・求積表フォーマットが追加されている場合があります。

最後に、必ずフリーフォーマットの追加を実行してください。

1. Windows 10 の場合

[スタート] ボタン
- [FukuiComputerApplication]

Windows 8.1 の場合

[スタート画面]-「アプリ画面」-
[FukuiComputerApplication]

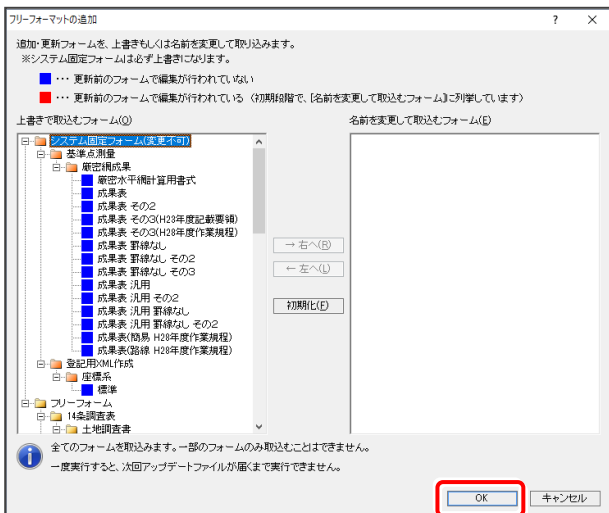
Windows 7 の場合

[スタート] ボタン-[すべてのプログラム]-
[FukuiComputerApplication]-
[BLUETREND XA Ver.9 ツール]

から [フリーフォーマットの追加] を実行して下さい。

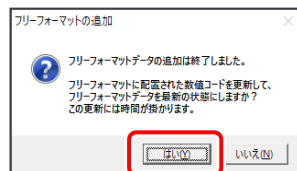
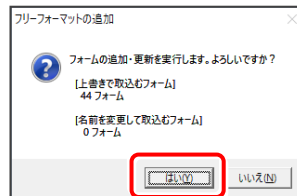
追加フォームが無い場合は、「既にフリーフォーマットデータは追加されています」と表示されます。

2. 追加フォームがある場合は、[フリーフォーマットの追加] ダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] ボタンでフォームを追加して下さい。

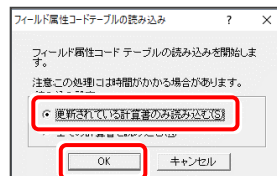


※ ダイアログの項目については、右上の[?]ボタンで表示されるヘルプを参照してください。

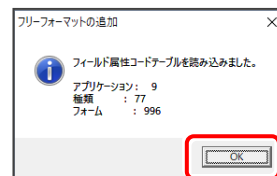
3. 表示されるメッセージにしたがって、処理を進めます。



[更新されている計算書のみ読み込む]を選択して[OK]を押してください。



処理時間は、環境によって異なりますが、1時間ぐらいかかる場合もあります。その間、コンピューターのシャットダウン等は決しておこなわないでください。



以上で BLUETREND XA のバージョンアップは完了です。

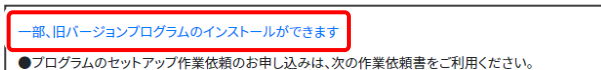
補足1 全体ファイルを保存してインストールについて

複数のコンピューターで BLUETREND XA をお使いの場合は、全体ファイルを保存してDVDやUSBメモリにコピーして使い回した方が、ダウンロード時間を短縮できます。

インターネットに接続していないコンピューターにインストールする場合や、接続回線が遅いなどの場合にも、ご利用ください。

※ ご利用の通信環境、時間帯によっては、ダウンロードに時間がかかる場合があります。
そのようなときは、別の時間帯で再度お試しください。ダウンロードを中止しても、また続きから再開されます。

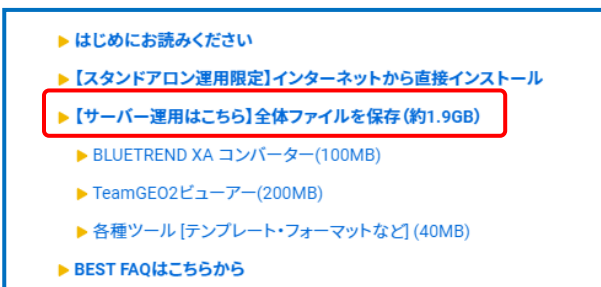
1. 「インストール・バージョンアップ」のページにある
[一部、旧バージョンプログラムのインストールができます]をクリックします。



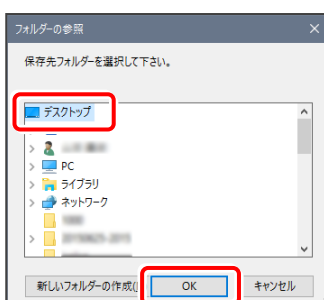
「旧バージョンプログラム」のページにある
BLUETREND XAの「インストール」ボタンを
クリックします。



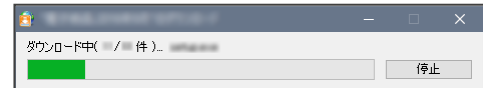
メニューが表示されますので、
「【サーバー運用はこちら】全体ファイルを保存」を
クリックします。



2. ダウンロードする全体ファイルの保存先を選択して、
[OK]をクリックします。

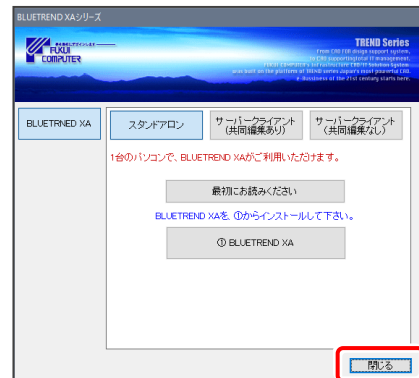


3. ダウンロードが開始されます。

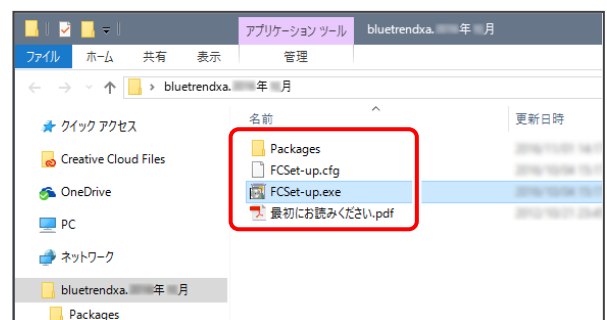


※ ダウンロードを中止するには、上記画面で[停止]を
クリックしてダウンロードを一時停止してから、[X]
ボタンでダウンロードをキャンセルしてください。

4. ダウンロードが完了すると、セットアップ画面が表示さ
れます。[閉じる]をクリックして画面を閉じます。



5. 複数のコンピューターのインストールに使用する場
合は、エクスプローラーなどを利用して、ダウンロードし
た全体ファイルをDVDやUSBメモリに書き込みます。



以上で、全体ファイルの保存は完了です。

サーバークライアントで使用している場合は、
次ページへ進み、①サーバー、②クライアントの順で
両方にインストールをおこなってください。

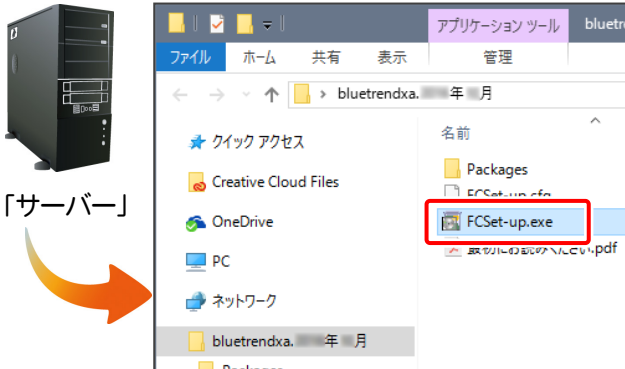
スタンドアロンの場合は、"FCSet-up.exe"を実行し、
[スタンドアロン]画面の[BLUETREND XA]ボタン
を押して、インストールをおこなってください。(以降の
手順については、2ページ参照)

補足2 サーバークライアントでご利用されている場合は

BLUETREND XA をサーバークライアント(共同編集あり)(共同編集なし)で使用している場合は、前ページの手順で全体ファイルを保存してから、①サーバー、②クライアントの順で、両方にインストールを行います。

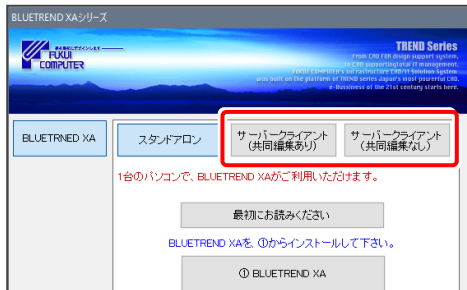
Step1 | サーバーのインストール手順

1. サーバーで、ダウンロードした全体ファイル内にある "FCSet-up.exe" を、実行します。

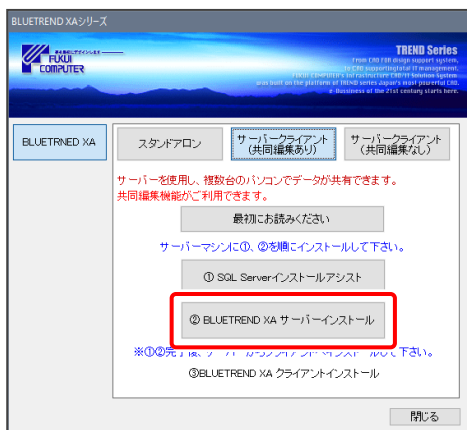


2. セットアップ画面の[サーバークライアント(共同編集あり)]ボタン、または[サーバークライアント(共同編集なし)]ボタンのいずれかを押します。

(現在の使用方法に合わせて、選択してください。)



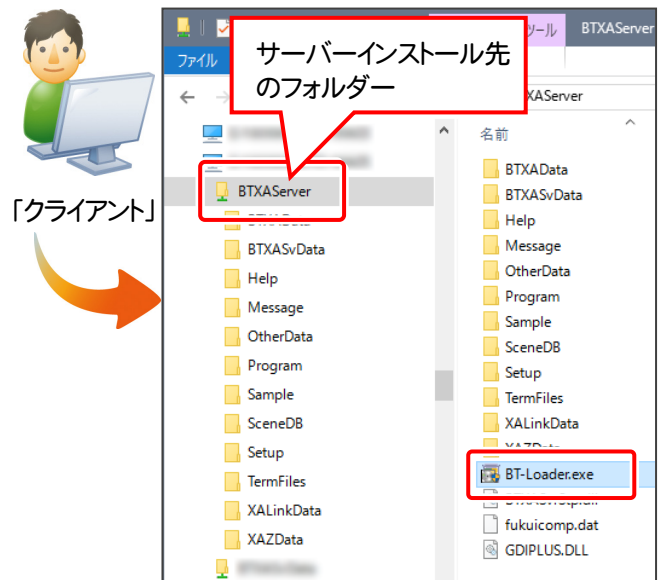
3. [BLUETREND XA サーバークライアントインストール] ボタンを押します。(下画面は「共同編集あり」の場合)



以降は、表示される画面にしたがって、サーバークライアントインストールをおこなってください。

Step2 | クライアントのインストール手順

1. クライアントからエクスプローラーでサーバーを参照して、サーバークライアント先のフォルダーにある、"BT-Loader.exe" を実行します。



2. インストール画面が表示されます。(下画面は「共同編集あり」の場合)



以降は、表示される画面にしたがって、各クライアントでクライアントインストールをおこなってください。

クライアントインストールを終えたら、フリーフォーマットの追加もおこなってください。(4ページ参照)

以上でバージョンアップは完了です

BLUETREND XA 動作環境

対応OS	クライアントOS	Windows 10 October 2018 Update バージョン1809(64bit) Windows 8.1(64bit) Windows 7 SP1(64bit)										
	サーバOS(※1)	Windows Server 2019 Windows Server 2016 (64bit) Windows Server 2012R2/2012 (64bit) Windows Server 2008 R2 SP1 (64bit) Windows Server 2008 SP2 以降 (64bit)										
CPU	推奨 Core i5 (最低Core 2 Duo 以上)											
必要メモリ	推奨 4.0GB(最低2.0GB以上)											
必要HDD容量	2.0GB 以上											
必要解像度	推奨 1280 x 1024 (最低1024 x 768以上)											
その他	<p>Internet Explorer 11.0 以上必須 VIDEO : OpenGLをサポートするグラフィックボード(3Dビュー表示時) VIDEOメモリ : 64MB以上(推奨128MB以上、3Dビュー表示時) Google Earth™に関する機能については、Google Earth™をインストールする必要があります。</p> <p>●Microsoft Office(Excel) : CAD連携機能</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>バージョン</th> <th>サービスパック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019 (32/64bit)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2016 (32/64bit)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2013 (32/64bit)</td> <td>SP1 以降</td> </tr> <tr> <td>2010 (32/64bit)</td> <td>SP1 以降</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「ストアアプリ版」のOfficeがインストールされている環境では、一部機能が正常に動作しません。「デスクトップアプリ版」のOfficeをご利用ください。</p>		バージョン	サービスパック	2019 (32/64bit)		2016 (32/64bit)		2013 (32/64bit)	SP1 以降	2010 (32/64bit)	SP1 以降
バージョン	サービスパック											
2019 (32/64bit)												
2016 (32/64bit)												
2013 (32/64bit)	SP1 以降											
2010 (32/64bit)	SP1 以降											

(※1)ネットワーク環境は、TCP/IPプロトコルが動作する環境(100BASE-TX推奨)が必要です。

※ Windows10のデスクトップ環境における「タブレットモード:ON」での動作は保証外です。

※ 動作確認テストは、動作環境で行っております。

※ Windows10以外のアップグレードしたOSでの動作は保証外です。

※ 仮想マシン上での動作は保証外です。

※ 上記動作環境は、2019年5月時点のものです。動作環境は予告なく変更する場合があります。商品により、動作環境が異なる場合があります。

※ 必要HDD容量は、データの大きさにより異なります。

※ CPUは、intel社製 Coreに限ります。

※ プログラムのインストール時にDVD-ROMドライブまたはネットワーク環境などのDVD-ROMを認識できる環境が必要です。

※ プログラムのインストール先としてNASのご利用はできません。またデータを直接NASに保存することは推奨できません。

※ データやLANプロテクト等のルーター越えでの運用はプログラム動作保証外です。

ルーター越えの運用とは、場所の離れた拠点(例えば支店や営業所)から本社に設置しているサーバにあるデータやLANプロテクトのライセンスを取得するケースとなります。